

背景

- 福岡県東峰村及び添田町は、霊峰「英彦山」をはじめ、豊かな自然や歴史、文化伝統工芸など様々な地域資源を有する
- 地域を走るJR日田彦山線は、平成29年7月に発生した九州北部豪雨災害で不通（添田駅－夜明駅）となったが、令和5年8月、九州初のBRT（バス高速輸送システム）ひこぼしラインとして開業



BRTひこぼしライン 車両デザイン
(JR九州 HPより引用)

▶▶▶ 地域に注目を集め、地域を活性化するチャンス

福岡県日田彦山線沿線地域振興計画を策定（R3.2）し、魅力ある地域づくりや地域が潤う産業振興を進めている

現状の課題

- 人口減少率 福岡県内1・2位> 地域の賑わいやまちづくりを支える若い**人材の流出**
- 観光入込客数 10年間で約20万人減> 地域資源が**人の流れに繋がっていない**

事業の目的

継続的な人の流れを呼び込み
賑わいのある地域へ

長く住み続けたいと感じる
持続可能な地域へ

事業
内容

- 1 地域ブランドの構築・強化、地域内機運の醸成**
地域資源を活用した魅力ある商品の開発や、地域住民と協働し、BRT駅を核とした地域の賑わい創出企画の立案、実施
- 2 地域を支える関係人口の創出**
BRT開業と連携したPRイベント等の実施
都市住民・地域住民と協働した美しい景観づくり
- 3 国内外に向けた情報発信**
霊峰英彦山を核とした映画・ドラマのロケ地誘致



オリジナルコーヒーの開発



PRイベントの実施

得られる
成果

まちづくり人材の確保

地域を支える人材が確保され、
持続可能な地域へ

関係人口の創出

豊富な地域資源が
人の流れの創出に活かされ
賑わいのある地域へ



寄附の
メリット

▶ 社会貢献による
貴社のイメージ向上

▶ 本県のHP等で
貴社についてご紹介

▶ 地域資源や地域との関係性を
活かした新たな事業の展開